

銀賞

エアースールド作製

[群馬県支部] 日立建機日本株式会社 北関東信越支社
北関東支店 前橋北営業所 田辺 浩治

【考案の動機】

点検整備作業時に各部をエアブロー清掃する際、大量の粉塵が舞い上がり飛散する。

この職場は塵害との戦い、「このホコリを吸っても大丈夫だろうか?」との思いも有り、この状況を改善する為、考案した。



【考案の内容】

作業用ヘルメットのバイザー部に、等間隔で下向きに細かい穴を開けたパイプを固定する。

このパイプにエアレギュレーターを取り付けたホースを接続、エアコンプレッサーからの圧縮空気を供給する事により、作業者の顔面にエアースールドを形成した。

これにより細かいホコリをエアで吹き飛ばし、人体への吸引を防止出来た。

* 右側写真参照

穴を開けたパイプ



レギュレーターでエア量調整可能

実作業の状況



【考案の効果】

- 運転席室内清掃、オーバーヒート時のエアブロー、密閉空間での研り作業、軽補修塗装などに効果を発揮した。
- 粉塵の吸込み不安など、身体の負担が軽減した。